



株式会社リコー（バイオマス熱利用）

事業内容

補助事業の名称	リコー環境事業開発センターへの空調給湯用木質バイオマスボイラ設置事業
設置場所	リコー環境事業開発センター（静岡県御殿場市）
補助事業の概要	御殿場地域の山林から回収した間伐材を木質チップ化したものを燃料とするバイオマスボイラーを設置し、既設の冷温水発生機・給湯用ボイラーと併用してリコー環境事業開発センターの空調と給湯に使用する。
事業年度	平成28年度

給湯

空調

規模・能力

2,520 GJ/h

融雪

他

年間総発熱量

3,377.1 GJ（木質チップの使用量：442.1 t）

補助対象経費（千円）

168,784

補助金額（千円）

112,522



導入効果

削減コスト（年間）6,088千円
化石燃料の削減率 18%

センター全景



バイオマスプラント



木質チップ

◆事業の特徴

御殿場市の「森林保全と林業関係者の雇用創出の為の未利用材を活用したエネルギーの地産地消モデル」の一環として、地域の山林の未利用材を使用した木質チップを利用する需要家のトップバッターとしてバイオマスボイラーを導入し、市域の木質バイオマス需要を喚起。

吸収式冷凍機を導入することにより、暖房、給湯だけではなく冷房にも対応したシステムとしており、年間を通じて設備が稼働している。

林業関係者、燃料供給事業者の雇用が創出され、間伐による森林維持、防災対策を実現。また、森林面積が中程度の規模（御殿場市は1,741市町村中793位）であっても適用可能なバイオマスの需給スキームであり、他の自治体への適用範囲が広い。